メッセージ　11

星たち、男の子、初穂と収穫物、碧玉と他の宝石

聖書：啓 1:20．2:1．12:1-11．14:1-5．21:9-11，18-21

Ⅰ．召会の堕落の期間、忠信な信者たちは輝く星たちであり、イエスの生ける証しを担っています――啓 1:20：

A．天的なキリストはヤコブから出て来る星であり、また勝利を得る信者たちに対する褒賞としての明けの明星です――民 24:17．啓 2:28．22:16-17。

B．忠信にキリストに従う者たちは輝いており、生ける星たちであって、輝く生ける星としてのキリストに従う者たちです――マタイ 2:2-12．ミカ 5:2．ダニエル 12:3．啓 1:20。

C．生ける星たちは、天の、生ける、今日の、即時的なキリストのビジョンに従います。キリストは神のエコノミーの中心性また普遍性です――使徒 26:16-18。

D．生ける星たちは、神をほめたたえ、神の民を祝福する者たちです。わたしたちは神の民のために主を賛美し、信仰の中で彼らについて積極的に語れば語るほど、ますます自分自身を神の祝福の下に置きます。召会に関して積極的に語る者たちは祝福を受けますが、召会に関して消極的に語る者たちは自分自身をのろいの下に置きます――民 24:9．エペソ 1:3．詩 71:14．103:1-5．142:7．創 12:2-3．マタイ 12:34-37。

E．生ける星たちは、聖書の預言者の言葉を、「暗い所に輝くともし火のように」、よくよく心にとめて、明けの明星としてのキリストが、彼らの心に昇るようにします――Ⅱペテロ 1:19．ヨハネ 6:63．啓 2:28。

F．生ける星たちは、七倍に強化された霊を享受し、七倍に強化された霊で満たされており、彼らが神の建造のために生きて、輝くことを強化します――啓 3:1．4:5．5:6。

G．生ける星たちは諸召会の使者たち、すなわち、その霊が諸召会に言うことを聞く耳を持つ者たちです。彼らは霊なるキリストを、神の使者として、また神からの新鮮なメッセージとして享受し、経験します。それは、彼らが新鮮な現在のキリストを神の民の中へと分与して、イエスの証しとすることができるためです――1:20―2:1．マラキ 2:7．3:1-3。

H．生ける星たちは、「心に大きな決意」と「心に大きな探求」を持っています。彼らは神を愛する者であり、「その軌道から」戦った「もろもろの星」のようであって、神と共に彼の敵と戦って、「力強く昇る太陽のように」なります――士 5:15-16，20，31．ダニエル 11:32．マタイ 13:43．参照、ダニエル 7:25。

Ⅰ．「さまよう星」は、天的な啓示の不変の真理に堅固に定着することなく、神の星のような人の間をさまよっている者です。わたしたちは神の証しのために安定した星となるために、召会にとって損害である七種類の人に注意しなければなりません――ユダ 12-13，19 節．参照、Ⅰコリント 3:17：

1．神の聖なる所（神の住まいとして地上に幕屋を張った、肉体と成ったキリストを予表する――ヨハネ 1:14）が汚されたとき、良き地（神の民に与えられたキリ

ストと、彼のすべての豊富と恵みを表徴する――コロサイ 1:12）が荒れ果てたとき、ユダの家（召会を表徴する――ヘブル 3:6）が捕らえられて行ったとき、アンモンは幸いでした。アンモン人は、キリストと神の恵みと召会を憎む者を表徴します――エゼキエル 25:3。

２．モアブ人は、ユダの家がもはや諸国民から分離されていないのを見て幸いでした。こうして、モアブ人は、召会をこの世との結合の中にもたらし、召会を諸国民と同じにすることを願う者を表徴します――8 節．啓 2:12。

３．エドム人はヤコブの兄エサウの子孫でした（創 36:1）。ですから、エドムとイスラエルの子たちはいとこでした。エドムは再生されていない古い人を表徴し、イスラエルは再生された新しい人を表徴します（ローマ 6:6．ガラテヤ 6:16．ピリピ 3:3）。エドムはイスラエルに対して憎悪に満ちており、報復し復讐することを絶えずねらっていました――エゼキエル 25:12。

４．ペリシテ人は良き地にとても近い所に住んでおり、イスラエル人と混ざり合わされてさえいました。ペリシテ人は、宗教的な民の天然の人を予表します。「エドム人」と「ペリシテ人」は、召会生活にとって最大の損害です――15 節．Ⅰコリント 3:12，16-17。

５．ツロは、この世の財産を求めて、神の権益に関心のない者を予表します――エゼキエル 26:2．28:12-15．参照、列王上 7:13-14。

６．シドンはイスラエルの家にとって、突き刺すいばらと痛みを与えるとげでした。ツロとシドンは一組と考えられ、もし信者たちがこの世を愛し、世の富に注意するなら、いばらととげとなって、召会生活を破壊し、召会、すなわち神の耕された地における命の成長を妨げることを示します――エゼキエル 28:21，24．マタイ 13:22．Ⅰコリント 3:9．参照、啓 18:13。

７．エジプトは、神に依り頼まず、自分自身の資源に依り頼む国家でした。エジプト人は、神から独立した人を代表します。彼らは自分の天然の知恵を活用して、自分の資源を開発して供給が豊かになり、他の人への供給の源となりました――エゼキエル 29:2-9．参照、出 4:1-9。

Ⅱ．男の子は、キリストに協力して彼の敵に対抗して戦い、神の王国をもたらす勝利者を表徴します――啓 12:1-11：

Ａ．男の子になる道は、わたしたちが内なる人の中へと増強されること、力づけられてキリストの豊富を経験すること、殺す言葉を祈り読みすることによって、神の武具を身に着けることを通して、強くなることです――エペソ 3:16，18．6:10-11，17-18．啓 1:16．19:13-15。

Ｂ．「兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った．彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった」――12:11：

１．「御子イエスの血が、すべての罪からわたしたちを清めます」――Ⅰヨハネ 1:7。

２．わたしたちの証しの言葉は、人に対してキリストの勝利についての神聖な事実を告げ知らせ、宣言することです――Ⅰコリント 12:3 後半．Ⅱコリント 4:13。

３．死に至るまでもわたしたちの魂の命を愛さないことが意味するのは、わたしたちが極みまで主を愛して、少しもわたしたちの自己によって生きないことを選ぶ

ということです――コロサイ 1:17，18 後半。

C．アビガイルが予表するのは、戦うキリストと一となって苦難のただ中で神の王国のために戦う召会です――マタイ 12:3．サムエル上 25:42：

1．アビガイルの前の夫であるナバル（「愚か」を意味する）は、わたしたちの古い人がキリストを捨て去ることの上でいかに邪悪であるかを示しています。ナバルはダビデが困窮した時、ダビデを軽べつし、拒絶し、ダビデに反対しました――10-11，25 節．参照、箴 1:7．13:20。

2．キリストを放棄し、拒絶し、軽べつするわたしたちの腐敗した性質が討たれるとき、わたしたちはキリストの配偶者となって、苦難のただ中で彼に従い、神の王国のために戦います――サムエル上 25:36-42．啓 1:9。

D．ギデオンと彼の三百人は、ブレンディングされた一群れの勝利者を表徴します。彼らはキリストと共に戦って彼の王国をもたらします――士 6:1-6，11-35．7:1-8，19-25：

1．彼らは進んで犠牲となって、神によって用いられ、神の言葉を成就し、神のエコノミーを遂行しました――1-8 節．8:4。

2．彼らは戦い、労苦しましたが、全会衆が敵を追い払い、収穫物を刈り取りました。これは、わたしたちが勝利を得るとき、からだ全体が復興されることを表徴します――7:22―8:4．コロサイ 1:24．詩 128:5。

Ⅲ．初期の勝利者は神の畑で最初に熟した者であり、神と小羊への初穂として、収穫前に刈り取られます――啓 14:1-5：

A．携え上げは、おもにわたしたちの享受のためではなく、神の享受のためです。わたしたちが自分自身を用意して携え上げられる必要があるのは、自分の幸いのためではなく、神の定められた御旨の成就のためです――12:5，7-11．14:1，4 後半．19:7。

B．携え上げの意味は、主の臨在の中へともたらされることです。わたしたちは主の臨在の中へともたらされるために、彼の今日の臨在の中にいて、わたしたちが主と接触する中で緊密さと親愛さを持つことを学び、主の定められた御旨のために主を愛し尊ぶ心を持たなければなりません――Ⅱコリント 2:10．4:6-7．Ⅰヨハネ 1:3。

C．勝利者の携え上げは、敵を打ち破るためであり、また神を満足させるためです：

1．神は、わたしたちが携え上げられ、彼に、彼の御座に携え上げられることを必要とします。それはわたしたちが敵に対して戦うためです――啓 12:5，7-11。

2．主は、男の子がご自身の敵に対して戦うことを必要としますが、ご自身の満足のために、さらにいっそう初穂を必要とします――14:1，4 後半．参照、雅 8:6，13-14。

3．初穂は、神の作物の間で最も早く円熟に到達する者たちです――コロサイ 2:19．ヘブル 5:14―6:1．エペソ 4:13．ピリピ 3:15．参照、ルカ 21:36。

4．初穂は、シオンの神の家へと携え上げられ、神の新鮮な享受として、神を満足させます――出 23:19 前半．レビ 23:10．参照、ローマ 8:23。

D．わたしたちが携え上げられることは、わたしたちが神聖な命において円熟することにかかっています。それは、わたしたちが神と共に歩くこと、すなわち、彼をわた

したちの中心またすべてとし、彼の啓示と導きにしたがってあらゆる事を行なうことによります――創 5:22-24．ヘブル 11:5-6。

E．収穫物は、大多数の信者たちを表徴し、初穂よりも後に熟します。収穫物は、大患難の終わりごろに、刈り取る方としてのキリストが白い雲の上に座って戻って来るときに刈り取られます――啓 14:14-16。

Ⅳ．勝利を得る信者は、碧玉と他の宝石によって表徴されています――啓 21:9-11，18-21：

A．碧玉は、神の外観を表徴しており、神の栄光をもって新エルサレムの光として輝いて、神を表現します――4:3．21:11，18-19。

B．他の宝石は、神の永遠の住まいの土台のための、キリストの美しさの豊富のさまざまな面を表徴します――19-21 節。

C．わたしたちは裁く霊、燃やす霊、流れる霊、すなわち、主なる霊によって、復活の神としてのキリストの豊富を経験することによって造り変えられつつあります。それは、苦難、消耗させる圧迫、十字架の殺す働きを通して獲得されます――イザヤ 4:4．11:2．ヨハネ 4:14 後半．Ⅱコリント 1:8-9。

D．造り変えの過程を通して、わたしたちは自分の弱さの中で誇り、キリスト・イエスの中で誇ります。それは恵みとしてのキリストの力がわたしたちの上に幕屋を張るためです――12 節．11:30-33．12:7-9．ローマ 5:3．Ⅰコリント 1:29-31．ピリピ 3:3。

E．わたしたちは生ける石としてのキリストの中で、神聖な命において成長することによって、造り変えられて宝石となりつつあります。造り変えの過程を通して、三一の神はわたしたちの中へと造り込まれつつあり、またわたしたちと共に構成されつつあります。それは、愛する者の中で、彼がわたしたちを恵まれた彼の恵みの栄光の賛美となります。そしてわたしたちは新エルサレム、すなわち、全宇宙に対して全聖書の結論また良い知らせとなります――Ⅰペテロ 2:4．Ⅰコリント 3:12 前半．エペソ 1:6．啓 21:18-21。

©2026 Living Stream Ministry